

法人（事業所）理念	・楽しい暮らしをつくる								
支援方針	定期的なアセスメントを実施し、運動と学習を主とした自立支援にて、運動機能、社会性、非認知力を獲得する療育を提供します。療育内容は、5領域に含まれる内容を7つのトレーニングにて支援していきます。また定期的に、保護者やそのほか関係機関との面談にて、児童の困り感はもとより保護者・その他本児と関わる方との連携を図り、集団、小集団、個別支援の3つの方法にて療育していきます								
営業時間	9 時	30 分	から	18 時	30 分	まで	送迎実施の有無	 あり	なし
支 援 内 容									
本人支援	健康・生活	健康状態の維持、改善（運動療育による支援、保護者への助言） 生活リズムや生活習慣の形成（運動療育による支援） 基本的な生活スキルの獲得（運動療育による支援、視覚化による支援） 構造化等による生活環境の調整（1日の流れが見通しがつくように視覚化支援等により環境を整える）							
	運動・感覚	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上（運動療育による支援） 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用 身体の移動能力の向上（運動療育による支援） 保有する感覚の活用（運動療育、感覚統合による支援） 感覚の特性（感覚の過敏や鈍麻）への対応（運動療育、感覚統合による支援）							
	認知・行動	感覚や認知の活用（リズムに合わせた運動療育） 知覚から行動への認知過程の発達（運動療育、感覚統合による支援） 認知や行動の手がかりとなる概念の形成（認知学習による療育） 認知の偏りへの対応（環境の調整、感覚統合による運動療育支援）							
	言語 コミュニケーション	言語の形成と活用（個別療育による言語支援） 受容言語と表出言語の支援（個別療育による言語支援） 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得（小集団、集団による運動療育、集団遊び）							
	人間関係 社会性	模倣行動の支援（運動療育による支援） 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援（運動療育による支援） 一人遊びから協同遊びへの支援（個別、小集団、集団の運動療育による支援） 自己の理解とコントロールのための支援（認知学習、運動療育による支援） 集団への参加への支援（運動療育による支援）							
家族支援	アタッチメント（愛着）の安定 児童の信頼関係を育むとともに、児童の感情や不安に寄り添い家族や周囲の人と安心した関係を継続するための支援 家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助とその後の支援 児童の成長に必要な具体的な介助方法についての助言と提案 児童の発達状況や特性の理解に向けた相談援助 特性に配慮した家庭環境の整備				移行支援	移行先との支援方法、支援内容の共有や、児童の状態、保護者様の意向、支援方法についての伝達 ご家族様への情報提供 移行先の受け入れ体制づくりへの協力 併用利用先との児童の状態や支援内容の共有 併用利用の場合の利用日数や利用時間等の調整			
地域支援・地域連携	学校、医療関係機関等との情報連携や調節 支援方法や環境調整などに関する相談援助等の取り組み				職員の質の向上	事業所内研修・外部研修の派遣など 療育・制度、5領域などにかかる読み合わせなど			
主な行事等	季節の行事								